学校教育目標の実現に向けて、「Ｏ・Ａ・Ｍ・Ｉ」(「目的」をもって「活動」させ、子どもたちの「心」と「知性」を育てる)の教育を進め、子どもたちの「生きる力」を育み、「信頼される学校づくり」を推進する。

※「Ｏ＝Object」(目的)「Ａ＝Action」(活動)「Ｍ＝Mind」(心)「Ｉ＝Intelligence」(知性)

１　学校教育目標

心身ともに健康で、進んで学び、思いやりのある児童の育成

◎育成したい資質・能力　⇒　コミュニケーション能力

２　全体構想

【めざす児童像】

元気な子

「元気な子」を育むために
- ①　正課体育の中での体力づくりの共通実践
- ②　外遊びの奨励
- ③　早寝・早起き・朝ご飯の奨励
- ④　自身の健康に関心を持たせる指導の充実
- ⑤　歌声の響く学校づくり
- ⑥　自治的な活動を重視した集団生活の向上
- ⑦　危険を予測し、回避できる能力の育成
- ⑧　「あみっ子」の約束の定着

進んで学ぶ子

「進んで学ぶ子」を育むために
- ①　学習規律の定着
- ②　学び方の習得につながる学びの流れがわかる授業の「見える化」
- ③　「書く活動」を重視した授業
- ④　ICT の効果的な活用
- ⑤　自学力(家庭学習の推進)の育成
- ⑥　主体的・対話的な学習の推進
- ⑦　学力検査・学力学習状況調査結果を生かした授業改善
- ⑧　読書活動の推進

⇒「学力向上」

友だちを大切にする子

「友だちを大切にする子」を育むために
- ①　一人一人の居場所のわかる学級づくり(自己肯定感を高める①)
- ②　道徳科を要とした道徳教育の推進(自己肯定感を高める②)
- ③　一人一人のよさの発信と家庭との連携(自己肯定感を高める③)
- ④　定期的な生活アンケートの実施と学級担任による教育相談活動の恒常化
- ⑤　異学年交流「ふれあいタイム」の充実
- ⑥　特別支援教育の充実・推進

【めざす学校像】

「魅力ある学び舎」

(＝「学校力」を高める)

「明日」の登校がわくわくする学校
- ・学習活動、学級経営、学年・学校行事、課外活動の充実

多様な「学び」にあふれる学校
- ・子どもの成長を通して、教師も保護者も育つ
- ・ＰＴＡ活動と連携した保護者同士の交流

家庭や地域とともに歩む学校
- ・学校からの積極的な発信と地域の教育力の活用
- ・ミニ集会・地域合同会議・民生児童委員会議の充実

安全で活気のある学校
- ・安全(交通・生活・災害)についての予防と児童への指導
- ・災害発生時における対応について学校と保護者の情報共有による確実な児童の安全確保

「生きる力」の育成

信頼される学校づくり

【めざす教師像】

学びを創造する「魅力ある教師」(＝「教師力」を高める)

① 学年経営の充実(切磋琢磨)とキャリアに応じた力量を高める教師(研究と修養「技を持つ・技を磨く」、ＯＪＴ)
② バランス感覚のある子どもに好かれる教師(教師の五つの顔『教師五者』→「学者」「医者」「易者」「役者」「芸者」の顔)
③ 子どもの学びを創造する教師　(「Ｏ・Ａ・Ｍ・Ｉ」→目的をもって活動させ、子どもたちの「心」と「知性」の育成を意識した教育活動)
④ 円滑なコミュニケーションと組織で生み出す、組織で創る、組織で課題解決する「和」と「輪」の教師集団

※教育の専門家・プロとして自信と誇りを持って「すべては大網小の子どもたちために」という「大網小 PRIDE」の心構えで心を一つにしてがんばる。